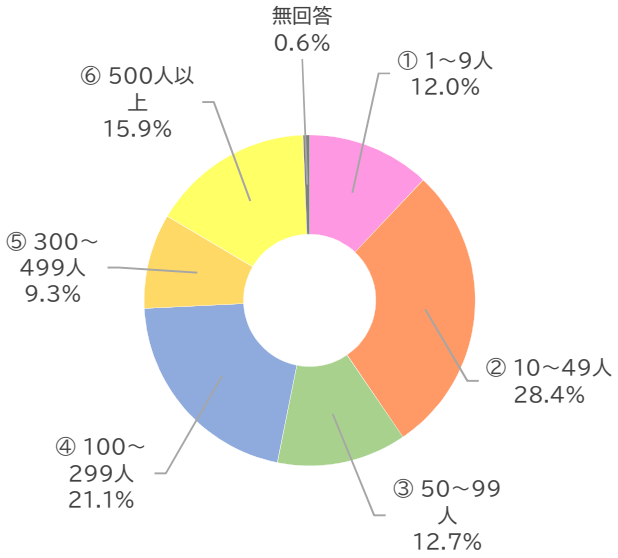
「食・栄養医療」職業分野に関する人材育成モデル開発事業に関するアンケート調査結果

1. 貴社のおおよその雇用者数(正社員以外も含む)をお答えください。

	件数	%
① 1~9人	113	12.0
② 10~49人	267	28.4
③ 50~99人	119	12.7
④ 100~299人	198	21.1
⑤ 300~499人	87	9.3
⑥ 500人以上	149	15.9
無回答	6	0.6
計	939	100.0



2. 貴社の業種として最も近いものを選んでください。

	(%) 0.0 20.0 40.0 60.0	件数
① 栄養士を配置している事業所(例:病院、介護施設、給食事業所など)	41.7	392
② 医療事務を配置している事業所(例:病院、クリニック、調剤薬局など)	21.4	201
③ 栄養士・医療事務の両方を配置している事業所	28.4	267
④ その他	7.6	71
無回答	0.9	8
計		939

3. 現在、経営上で最も課題だと感じていることは何ですか？（複数選択可）

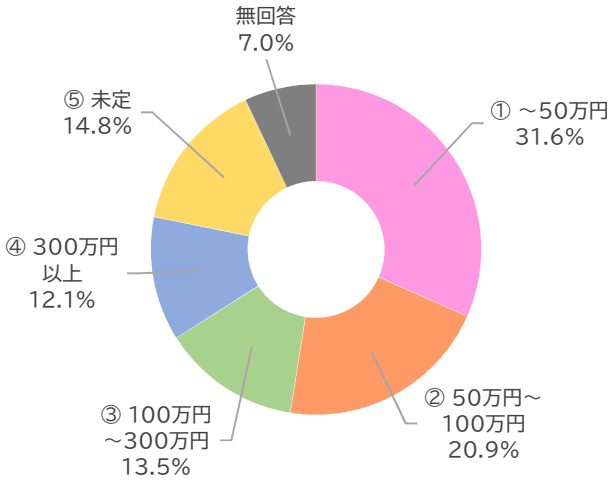
(%) 0.0 50.0 100.0	件数
① 人材不足（栄養士・医療事務・その他職種の確保） 63.6	597
② 従業員の定着・育成（教育、キャリア形成、働き方改革など） 47.5	446
③ 業務の非効率性（事務作業の多さ、アナログ業務の負担） 27.5	258
④ IT・デジタル活用の遅れ（システム導入、人材不足、ノウハウ不足） 26.8	252
⑤ コスト増加（人件費、食材費、医療資材費など） 71.4	670
⑥ 利用者・患者数の減少や収益の不安定さ 29.2	274
⑦ 利用者・患者へのサービス品質の維持・向上 15.9	149
⑧ 法令・制度改正への対応（診療報酬改定、栄養関連基準の変更など） 17.3	162
⑨ 感染症や災害リスクへの対応（BCP、リモートワーク環境など） 15.5	146
⑩ 広報・集客の難しさ（地域や利用者への情報発信、競合との差別化） 13.4	126
⑪ その他 1.9	18
無回答 0.4	4
回答数	939

4. DX（デジタルトランスフォーメーション）導入によって、どのような効果を最も期待しますか？（複数回答可）

(%) 0.0 50.0 100.0	件数
① 業務の効率化・省力化（事務作業の削減、ペーパーレス化など） 78.7	739
② 人材不足の解消（業務の自動化、少人数での運営支援） 46.3	435
③ 医療・栄養サービスの質向上（正確性の向上、ミス削減） 32.1	301
④ 患者・利用者へのサービス向上（待ち時間短縮、利便性向上） 32.5	305
⑤ データ分析による健康・栄養管理の高度化 16.9	159
⑥ コスト削減（人件費・資材費・時間コストの削減） 48.0	451
⑦ コミュニケーションの円滑化（院内・施設内の情報共有強化） 20.6	193
⑧ 新たなサービスの創出（オンライン診療、オンライン栄養指導など） 8.1	76
⑨ 教育・人材育成の高度化（eラーニング、VR研修など） 18.7	176
⑩ 法令遵守・セキュリティ強化（個人情報保護、記録管理の強化） 17.8	167
⑪ その他 2.3	22
無回答 1.2	11
回答数	939

5. DX推進のために、現在想定している年間の予算や投資額はどのくらいですか？

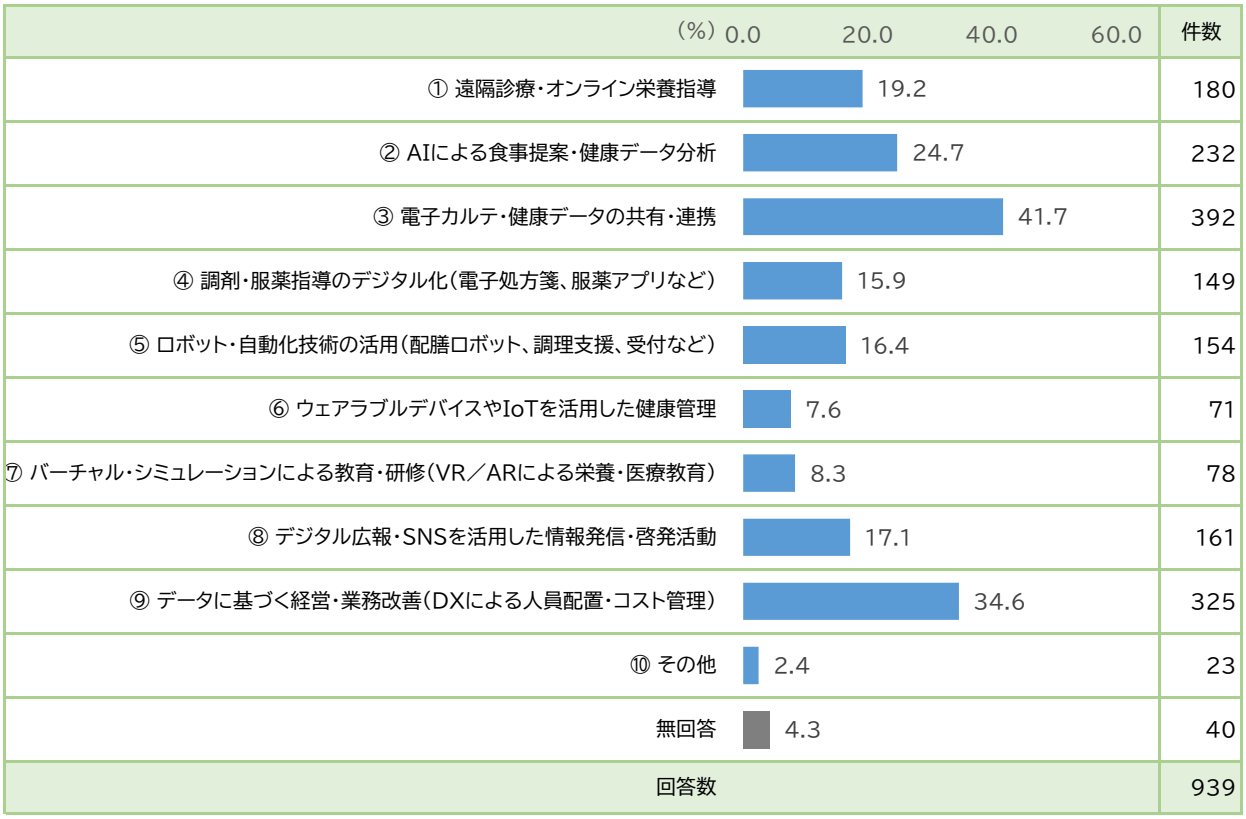
	件数	%
① ～50万円	297	31.6
② 50万円～100万円	196	20.9
③ 100万円～300万円	127	13.5
④ 300万円以上	114	12.1
⑤ 未定	139	14.8
無回答	66	7.0
計	939	100.0



6. DX推進を検討する中で、障壁や不安に感じていることは何ですか？（複数選択可）

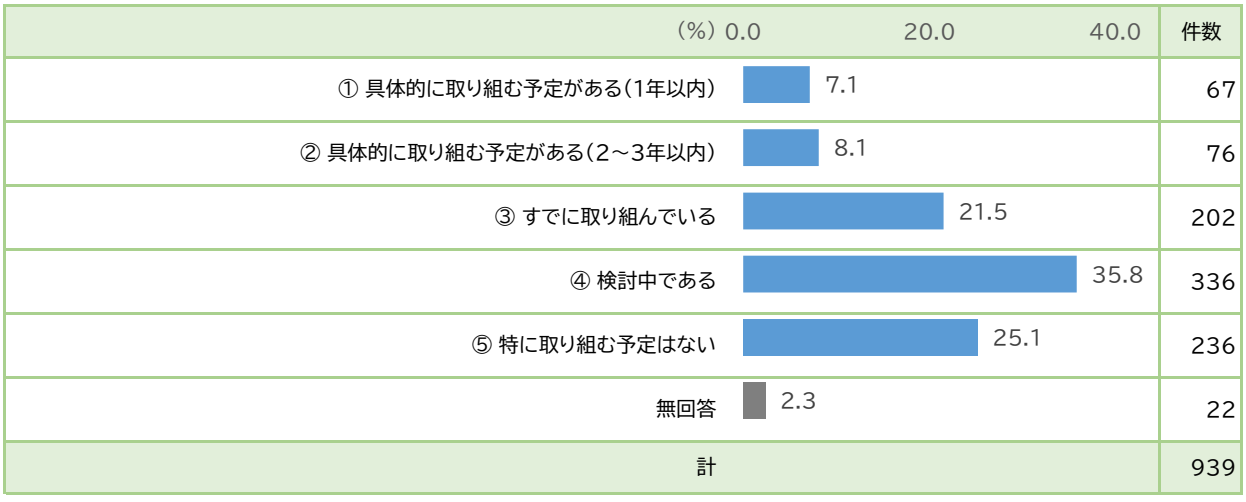
	(%) 0.0 50.0 100.0	件数
① 導入コストが高い	70.8	665
② 社内スタッフのITリテラシー不足	55.9	525
③ 運用方法が複雑そう／運用サポートが少なそう	33.3	313
④ 成果・効果が見えにくい	24.1	226
⑤ 現場オペレーションとの兼ね合い	29.0	272
無回答	2.4	23
回答数		939

7. 今後、栄養・医療分野におけるDXで特に重要になると考える分野は何ですか？（複数選択可）



	(%) 0.0 20.0 40.0 60.0	件数
① 遠隔診療・オンライン栄養指導	19.2	180
② AIによる食事提案・健康データ分析	24.7	232
③ 電子カルテ・健康データの共有・連携	41.7	392
④ 調剤・服薬指導のデジタル化（電子処方箋、服薬アプリなど）	15.9	149
⑤ ロボット・自動化技術の活用（配膳ロボット、調理支援、受付など）	16.4	154
⑥ ウェアラブルデバイスやIoTを活用した健康管理	7.6	71
⑦ バーチャル・シミュレーションによる教育・研修（VR／ARによる栄養・医療教育）	8.3	78
⑧ デジタル広報・SNSを活用した情報発信・啓発活動	17.1	161
⑨ データに基づく経営・業務改善（DXによる人員配置・コスト管理）	34.6	325
⑩ その他	2.4	23
無回答	4.3	40
回答数		939

8. 今後3年以内にDX関連の取り組みを予定していますか？



	(%) 0.0 20.0 40.0	件数
① 具体的に取り組む予定がある（1年以内）	7.1	67
② 具体的に取り組む予定がある（2～3年以内）	8.1	76
③ すでに取り組んでいる	21.5	202
④ 検討中である	35.8	336
⑤ 特に取り組む予定はない	25.1	236
無回答	2.3	22
計		939

9. デジタルリテラシー人材やDX推進人材養成のために貴社が専門学校に求めるサポートは何ですか？（複数選択可）

	(%) 0.0 20.0 40.0 60.0	件数
① 最新技術やトレンドに関する情報提供	41.0	385
② 企業との連携による実践機会の提供	27.7	260
③ 卒業後のキャリア支援	29.5	277
無回答	7.9	74
回答数		939

10. 本校では栄養分野におけるデジタル人材、DX推進人材養成に向けた「リカレント教育カリキュラム」についても同時に開発予定です。社会人向けの講座公開も予定しております。講座の案内を希望しますか。

	件数	%
① 希望する	127	13.5
② 希望しない	792	84.3
無回答	20	2.1
計	939	100.0

